

# 脱温暖化推進員フォーラム開催

## 活動の成果や課題を共有



今年度実施した事業について成果発表と共有を行い、次年度の活動の方向性を探った

脱温暖化センターひろしまは、県内の地球温暖化防止活動推進員等が一堂に会し、実践事例や課題を共有しながら交流を深める「脱温暖化推進員フォーラム」を、二月二十九日に安芸区民文化センターで開催した。推進員のみならず関連団体、行政職員、他県センター職員など、約百名が参集した。

今年度初めて取り組んだコンソーシアム事業（複数の地域協議会や推進員による協働事業）の成果発表とワークショップを行った。

### ●エネルギー・セーブ 【成果発表】

六地域協議会が連携。お祭りや学習会などで省エネ診断を行い、その後、一カ月間の省エネに取り組んだ成果をまとめた。二百六十九世帯が参加し、百九十八世帯から回答が得られた。結果を集約すると、平均で前年度比四％の削減で、総計四千四百三十三

この課題を解決するには、ストーリー性のある長期的な計画や推進員のコミュニケーション技術、知識の習得が必要といった意見が出された。

「成果発表」  
グリーンカーテンによる温度上昇抑制効果の検証を目的に、十地域協議会が連携、百六十二カ所で温度と湿度を測定した。グリーンカーテンの内側と外側では、最大で九℃の温度差が生じていることが明らかとなった。エアコンの使用抑制などによるCO2削減効果は五万四千四百四十四kg-CO2となった。

「グループワーク」  
栽培方法の情報を求める人が多い。肥料や水やりのノウハウなどは、JA普及員や植物公園など、専門家の指導が効果的。また推進員相互の情報交換を促進するには、ホームページを利用することも効果的。「エコネット」がひろしまでは、ホームページに交流掲示板を設けているので活用されたい。

「成果発表」  
三団体が連携。竹原市と大崎上島町を結ぶフェリー航路の待機所で、通勤客にアイドリッグストップの実践を呼びかけた。賛同した通勤客は、二カ月のアイドリッグストップにチャレンジし、実践した回数を記録してもらった。六十一人から回答があり、約四千kg-CO2の削減効果があった。今後は、暑い日や寒い日の啓発活動やさまざま

「アラカルト」  
全国の事例をみると、節電、省エネの取り組みのほか、バイオマスやLEDをテーマにしたものも多々ある。そこで広島県内でも、地域におけるCO2削減効果の高い事業が

取り組みの広げ方と、データ集約・分析について協議した



これまでの連載で、グリーンカーテンには温度上昇を抑制する効果があることを報告してきました。効果を発揮するには、良いカーテンをつくるのが大切です。地域協議会のみならずさまざまな工夫を凝らしていることが分かった。いくつか紹介しよう。

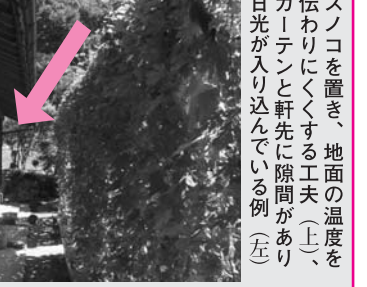
## 工夫を凝らし大きな効果 共有・改善する事が大切

### ④良いカーテンをつくる

①土づくり  
水をやりすぎると根腐れが起き、少なれば枯れてしまいます。そこで、プランターの底に砕いた竹炭を混ぜ込むと、保水性と排水性が向上します。これは、炭の細かい穴（空隙）の作用によるもので、粉殻くん炭でも同様の効果を得られるようです。

②土の温度  
長時間直射日光が当たったり、焼けたアスファルトやコンクリートから熱が伝わると、土の温度が高くなり、水が蒸発して根が傷みます。また、苗に水をやりすぎると枯れます。水やりは毎日欠かさず行いますが、苗のうちは土が乾いたら与える程度、梅雨明けまでは朝夕どちらか一回、梅雨明け後は朝夕二回たっぷり与えましょう。

③水やり  
土の温度が高いときに水をやるのは、蒸れて根が傷みます。また、苗に水をやりすぎると枯れます。水やりは毎日欠かさず行いますが、苗のうちは土が乾いたら与える程度、梅雨明けまでは朝夕どちらか一回、梅雨明け後は朝夕二回たっぷり与えましょう。

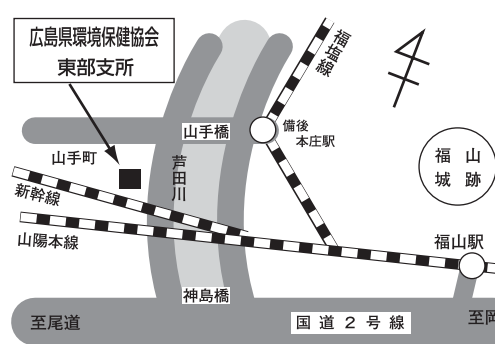


④設置場所  
カーテンの効果を上げるには、直射日光をできるだけ遮る事が大切です。建物との隙間が大きいと、直射日光が入り込んで建物を暖めるので効果が上がりません。しかし、隙間が小さすぎると、風通しが悪くなります。直射日光を遮り、風通しが確保できる位置を確かめて設置しましょう。

このような工夫を共有し、改善することが大切です。役場や公民館などで行われるグリーンカーテン講習会に参加したり、地域協議会のメンバーに聞いてみるのも一つの手段です。よりいっそうグリーンカーテンの輪を広め、猛暑も涼しく過ごしたいものです。

## 東部地区の検査受付は、支所でも行います！

食品検査・衛生検査・飲料水検査・環境検査など  
【受付時間】月曜日から木曜日 8:30～17:30



財団法人 広島県環境保健協会  
東 部 支 所  
〒720-0092 福山市山手町5-32-26  
TEL 084-952-0007  
FAX 084-952-0009

